

食に関する指導全体計画

宝塚市立西谷小学校

学校教育目標
ふるさとに学び、確かな基礎学力を身につけた 心豊かな子どもの育成 ～人権尊重の精神と幼小中の連携を基盤として～

食に関する指導目標（食に関する指導の目標：文科省）
①食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する。 ②心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら管理していく能力を身に付ける。 ③正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける。 ④食物を大事にし、食物の生産などに関わる人々へ感謝する心をもつ。 ⑤食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける。 ⑥各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史などを理解し、尊重する心をもつ。

児童の実態
○食や健康に関する知識・理解を、行動に生かせない ○食に関する道徳心の育ちが不十分である

めざす子ども像（主に関係する食に関する指導目標）
○食に関する正しい知識をもとに、健康的な生活を実践しようとする子ども（②③） ○実体験をもとに、広い視野から食を理解し、心豊かに生きる子ども（④⑥） ○食事を楽しみ、人とのつながりを深めることができる子ども（①⑤）

家庭・地域の実態
○家庭の教育力の低下（食生活のしつけ） ○地域的な特色を生かして自然と共存する食生活の消失

食育研究主題
生きる力と豊かな心を育てる食育をめざして

発達段階に応じた食に関する指導の到達目標				
指導内容項目		低学年	中学年	高学年
食に関する正しい知識をもとに、健康的な生活を実践しようとする子ども	②心身の健康 ③食品を選択する能力	・健康のため好き嫌なく食べようと努力することができる。 ・食べ物に興味関心をもち、食材の名前がわかる。	・栄養と健康の関わりを知り、自分の食行動をふりかえることができる。 ・安全や衛生に気を付けて食品を選ぶことが大切であるとわかる。	・栄養のバランスのとれた食事のとり方がわかり、健康の自己管理ができる。 ・食品の品質及び安全性等について情報をもとに選択することができる。
実体験をもとに、広い視野から食を理解し、心豊かに生きる子ども	④感謝の心 ⑥食文化	・いただきますとごちそうさまの意味がわかり、心を込めて挨拶をすることができる。 ・季節や行事にちなんだ料理があることを知る。	・食べ物や、自分の食生活を支えてくれる人々に感謝の気持ちをもつことができる。 ・地域の産物に興味をもち、日常の食事と関連付けて考えることができる。	・自分の食生活を支える要因を理解し、感謝の気持ちをもって、それに応える行動ができる。 ・食文化や食料の生産、流通、消費について理解を深め、また、食の歴史、外国とのつながりにについても関心をもつ。
食事を楽しみ、人とのつながりを深めることができる子ども	①食事の重要性 ⑤社会性	・食事のマナーがわかり、友だちと仲良く給食を食べることができる。 ・協力して準備や後片付けができるようにする。	・食事のマナーに気を付け、楽しい雰囲気の中で食べることができる。 ・安全と衛生に注意して配膳活動ができる。	・望ましいマナーを身に付け、楽しい雰囲気作りを工夫し、食事を楽しむことができる。 ・自覚と責任をもって配膳活動ができる。

指導の展開（全教育活動の中で、五感を使った体験を重視）							
指導場面	教科との関連	学校総合「I LOVE 西谷ふるさと食の学習」	給食指導・特別活動（給食の教材化）	地域・家庭・関係機関との連携	学校行事・児童会活動等	幼稚園・中学校との連携	栄養教諭・養護教諭の専門性を生かした実践
内容	学年別年間指導計画参照 各教科の内容と食に関する指導の関連整理表参照	稲作 黒大豆栽培	特別献立給食 ・ハイキング給食 ・バイキング給食 ・西谷秋の味覚給食 ・防災給食 ・西谷冬の味覚給食 給食指導	学校給食試食会 個別懇談 地場産野菜の活用（地元農・JA） 啓発活動（校内掲示物など）	自然学校 栄養委員会	交流給食 ハイキング給食	食・健康に関する授業作りと実践 教材研究・授業協力
項目	②③・④⑥	②③・④⑥	②③・④⑥・①⑤	④⑥	②③・①⑤	①⑤	②③